

記憶写真展

⊕ 特集展示 「秋岡芳夫全集-1 秋岡芳夫と KAK の写真」

2013年2月16日(土) - 3月24日(日)

10:00-18:00 (入館は 17:30 まで、月曜休館)

一般 400(300) 円、大高生・65 歳以上 300(250) 円、小中生無料

() 内は 20 名以上の団体料金、障がいのある方は半額・付添者 1 名は無料
目黒区内在住の方、割引あり(団体料金と同額です)

主催：公益財団法人目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館

協力：目黒区めぐろ歴史資料館



— お父さんの撮った写真、面白いものが写ってますね



下・上目黒六丁目(現・東山1丁目)停留所でバスを待つ人々(1954)、右上・中目黒にあったガスタンク(1962) めぐろ歴史資料館蔵 写真は実際の展示と異なる場合があります

古い写真をじっくり見る。

失われた風景がある。時間の向こうで見つめるまなざしがある。

誰かの記憶がある。自分の記憶がある。

普通の人の普通の写真が、面白い!

同時期開催

ワークショップ ● 写真と遊ぶ

裏面をご覧ください

目黒区美術館

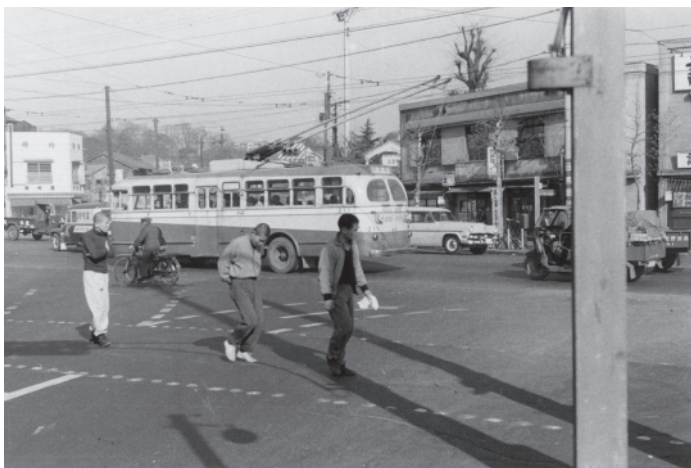
153-0063 目黒区目黒 2-4-36 03-3714-1201
mail : mmatoffice@mmat.jp

www.mmat.jp



記憶写真展

⊕ 特集展示 「秋岡芳夫全集 -1 秋岡芳夫と KAK の写真」



上左・目黒新橋を渡る神輿(1937 頃)、上右・目黒通りの自動車の列(1965 頃)
下左・中目黒駅前(1961 頃)、下右・雪の日の洗足駅(1955 頃)
めぐる歴史資料館蔵 写真は実際の展示とは異なる場合があります

失われた農村、埋め立てられた川、消えた街角、人々の生活に溶け込んでいたランドマーク、そして祭礼の賑わい…。専門家ではない、ごく普通の人々がそんな情景を自分たち自身で撮影してアルバムにおさめた写真には、それらをめぐる人々の過ごしてきた歴史と結びついたさまざまな言説・物語を、強く記憶に繋ぎとめる力が宿っています。

本展がとりあげるのは、そんな「普通の人々の写真」をはじめとする、「写真による作品」であることを意識していない、ある意味純粋な写真の数々です。

目黒区めぐる歴史資料館には、主として大正末期から 1970 年代に至る無数の写真が所蔵されています。これらは家族の記憶と結びついていると同時に、農村から近郊住宅地へと移り変わり、さらに商業地域が展開されたこの街の姿を伝えています。また、かつて広報写真として撮影された写真も、その役割を終えた今では、撮影当時の意図とは別に、豊かな歴史的イメージを伝えていて、今では「普通の人々の写真」と連続したものと見ることができるとも少なくありません。

東京の風景は、たび重なる道路の変更や河川の埋め立てなど、大きな変化をとげてきましたが、そんな変遷もまた、これらの写真には写しこまれています。そして、これらの写真には、写真本来の性質として「撮影しようと思って焦点をあてた以外のもの」もまた写しこまれている、それらを仔細に眺めるとき、私たちは、時には自分の知らない、しかし記憶としか呼びようのない生き生きとした何かを呼びさまされます。

本展では、目黒区めぐる歴史資料館の協力により、資料館が保存している多数の写真の一部を新たに大小のサイズにプリントアウト。これらを、「ランドマーク」「交通機関」「道」「商店街」「家族」などのテーマに沿って分類・構成し、インスタレーションとして展示。さらに、目黒に永く住んだデザイナー・秋岡芳夫とそのデザイン事務所「KAK」によって撮影された写真を「特集展示」します。

また、会期中は「写真の力」を大きなテーマに今では失われつつある「銀鉛写真」の現像焼き付け体験をはじめ写真のワークショップを開催します。



同時開催 ワークショップ ● 写真と遊ぶ

A 太陽さんをつくろう! 日光写真の不思議
3 歳から小学 2 年生まで 20 名
3 月 10 日(日) 10:30—12:30

B 写真でつくろう! でんしゃごっこ
3 歳から小学 2 年生まで 20 名
3 月 10 日(日) 14:00—16:00

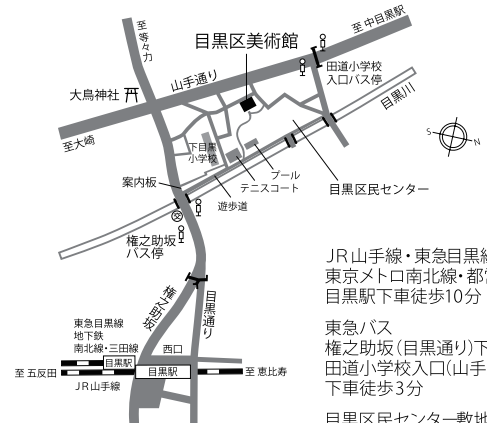
C 写真を使って遊ぼう
～カメラいろいろアラカルト! アナログ編
小学 3 年生以上から大人まで 20 名
3 月 16 日(土)、17 日(日) 全 2 日間 10:30—16:30
講師(A～C コース): 榎本寿紀(美術家)

D 本格派写真ワークショップ
銀塩写真に挑戦しよう! 撮影+現像+紙焼き
講師: 内田芳孝(写真家)
中学生以上大人 12 名
2 月 23 日(土)、2 月 24 日(日)、3 月 2 日(土) 全 3 日 13:00—17:30

参加には事前の申し込みが必要です
各コース別に材料費・参加費等が必要です
申し込み方法、締切、費用ほか詳細は目黒区美術館のウェブサイトか、
ワークショップ参加募集のフライヤーをご覧ください。

メルマガ会員募集中
<https://service.sugumail.com/mmat/>

目黒区美術館 253-0063 目黒区目黒 2-4-36 03-3714-1201
www.mmat.jp



JR 山手線・東急目黒線
東京メトロ南北線・都営三田線
目黒駅下車徒歩 10 分

東急バス
権之助坂(目黒通り)下車徒歩 5 分、
田道小学校入口(山手通り)
下車徒歩 3 分

目黒区民センター敷地内